

取手で起業・創業



市は、誰でも起業・創業ができる、起業・創業が職業選択の一つとして当たり前になる「起業家タウン取手」を目指し、創業支援事業の愛称を「Match」と名付けて、各種事業に取り組んでいます。自分がやりたいこと、得意なことに挑戦してみませんか。

Match…「起業希望者の心に火をつける」マッチ、「人と人の出会いの場」としてのマッチングなどの意味が含まれています。

問 産業振興課 ☎内線 1444

マッチパコ
Match-hako とりで

取手市空き店舗活用補助金

空き店舗の利用を通じてまちのにぎわいを創造し、地域経済の発展のために、市内空き店舗に出店する方（個人または法人）に、店舗の改装費の一部補助または、家賃の一部を1年間補助します。

山口昌樹さん カステッロ CASTELLO（飲食店）



修行先で14年間、料理や経営について学び、空き店舗活用補助金制度を活用し2016年3月に飲食店をオープンした山口さん。周囲のたくさんの人に支えられてオープンすることができたと言います。

■起業のきっかけ

料理を始めたころから、いつか取手でレストランをオープンしたいと思っていました。この

お店は以前写真屋さんで、高校生の時にアルバイトをしていました。縁がある場所なので、お店をオープンする時に、ここがいいと思って決めました。大家さんなど、いろいろな周囲の人からの助けがあってオープンできたので、地元にも少しでも貢献し、恩返ししていきたいです。

■やりがいを感じる時は？

お客さんに喜んでもらうことが一番のやりがいです。料理もサービスも精いっぱいやるのが自分の使命だと思っています。一人でできることは限られていると思いますが、二人、三人と増えていけばできることは何倍にもなります。アンテナを高くして、良いものはどんどん取り入れていきたいと思っています。同じような仕事を目指している人に、夢を与えられるような仕事をしていけたらいいですね。

■これから起業・創業を考えている方へ

まずはチャレンジすることが大切だと思います。自分を信じて、できないことは何もないと思ってやっていたら、必ず誰か協力してくれる人がいると思います。私の場合は、人とのネットワークがかなり大きかったと感じています。

そして、楽しく仕事できるのが一番だと思います。そのためには努力が必要です。みんなで協力して、取手を良いまちにしていければと思っています。

取手市産業振興チャレンジ支援事業補助金

市内での起業を促進し、地域活動の活性化を図るため、（社）とりで起業家支援ネットワークが発行する起業家カード（Match-card）をお持ちの法人または個人に対し、起業に必要な初期費用の一部を補助（限度1万円）します。

むたあきこ 牟田祥子さん コエ・テラス合同会社（アナウンサー）



自分の好きな働き方をしたいと、Match 女性のための創業セミナー受講や、取手市産業振興チャレンジ支援事業補助金を活用し2019年3月に起業。NHKなどでの経験を生かし、アナウンサー業や司会業など、さまざまな業務を行っています。

■起業のきっかけ

短大を卒業した後、一般企業に就職したのですが、本当にや

りたいことをずっと探していました。そんなときに、アナウンサーに憧れていたことを思い出し、仕事を続けながらアナウンススクールに通い始めました。土・日曜日には司会業やコミュニティーFMなどに出演し、経験を積みました。

その後、NHK水戸放送局の専属リポーターとなったのですが、ネタ探しから取材、撮影、編集などディレクター業務を経験しました。これまでに培ったアナウンス経験や動画編集など、いろいろなスキルを生かしながら、自分の思いを言葉にして伝えたいと思ったので、起業しました。

■今後の展開

まだまだ自分なりのスタイルや、どこを目指すのかを探しているところです。自分のやりたいことはたくさんあるので、実現できるようにいろいろと勉強しています。今までそれぞれが点と点の状態だったものが、少しずつリンクしてきました。今後は、それをうまく形にしていきたいです。

■これから起業・創業を考えている方へ

まず、自分が好きなこと、続けていることを突き詰めてほしいです。自分がワクワクすることが誰かの幸せになるって、最高のループだと思います。自分では気付かないような、あなたにしかないものがきっとあるはず。それを大切に、好きなことにはどんどん挑戦してほしいです。